

## ●○ 母親によるキャリアプログラム ○●

10月4日に高校1年生では洗足の在校生・卒業生のお母様によるキャリア講演を実施しました。母として、女性として社会で活躍している方々のお話には、強い刺激を受けたようです。

### ◎ Iさんのお話を聴いて

---

貴重なお話をありがとうございました。私はもともと、結婚して30歳くらいになってから当然のように仕事を辞めて専業主婦になろうと思っていたのですが、Iさんのお話を聴いて、旦那さんや子供のために結婚してから働くのも良いなと思いました。仕事と子育ての両立は大変だと思いますが、「社会人として」「子どもの幸せ」「後世に繋がる」「経済面での自立」「自分の幸せ」など、仕事をすることで多くの事を得られる面について考えることが出来たいい機会でした。

(A組 Iさん)

今回は貴重な時間を割いて講演をしてくださってありがとうございました。私は最近三者面談が迫ってきているのに進路が決まらずあせっていたのですが、「30歳前半で将来を見直す」と仰っていたのを聞いて、進路は決めることが大事なのではなくて、その都度見直していきながらよりよい方向に改善していくことが重要なんだなと思いました。

(B組 Hさん)

### ◎ Hさんのお話を聴いて

---

私の周りで理系を選択した大人があまりいないので、新鮮でした。「女性だからという“甘え”を捨てる」という言葉を聴いたとき、男女が本当に平等になるには、男性だけでなく、女性も考え方を改めなければならないのだと思いました。その一方でいい意味での女性らしさは維持していかなければならないのだということも思いました。また、放課後の質問では、理系・文系では多少の差はあれ、就職にそこまで大きな差はないということを知れてよかったです。しっかりと考え抜いて、自分が後悔することのないような選択をしたいです。貴重なお話を聴くことが出来て良かったです。

(C組 Hさん)

医師を目指していたということもあり、とてもレベルの高い濃いお話でした。私は理系に進みたいと思っていて、薬品にも興味があるので、本当に自分の将来に役立つことばかりでした。

驚いたこととして、報告書やプレゼン、ディスカッションが全て英語ということがありました。理系で数学や理科が出来るということはもちろんですが、英語ができると強いというお話を聴いて、英語の重要性を改めて感じました。

大学受験までまだ時間はありますが、今から自分の未来を見据えて勉強し、そのほかのことも全力で取り組もうと思いました。

(D組 Oさん)

### ◎ Iさんのお話を聴いて

---

今回は貴重な時間を割いて下さってありがとうございました。

現代社会は、まだまだ女性よりも男性の方が優位に立っているのですが、その中で子育てと仕事を両立する事はすごく大変だと思いますが、Iさんのおっしゃって下さった「家族の協力」が特に大事になってくるということを学ぶことが出来たと思います。

私は将来子供を産みたいので、仕事があった時に支えてくれる旦那さんを見つけたいです！

また、働くことで自己実現を可能にしていきたいです。本当にありがとうございました。

(E組 Kさん)

全ての職業が人を笑顔にする職業、つなげる職業になると思うと、自分が将来就く職業もそんな風だと良いなと思いました。

また、今もまだ女性が働きやすい場になっていないという話もよく聞きますが、Iさんのお話を聴いて、やはり昔よりは改善されているのだなと思い、安心しました。

今学校で学んでいることで、苦手な教科をやっていると、こんなことは将来私の就きたいと思っている職業には必要ないから、とってしまう事が多々あります。ですが、すべての学びは関連性があり、自分の将来に役立つのだと思いました。私も資格を持って、有利になりたいと思っていましたが、有利になる事だけにとらわれないで、自分が本当にやりたいと思うことを職業に出来るようにしたいです。

(F組 Nさん)

